

特集 対馬の環境を考える

“環境王国元年を振り返る”

今年も残すところわずかとなりました。皆さんにとってはどんな1年だったでしょうか？

対馬市では、昨年10月に「環境王国」の認定を受け、今年4月「森」「里」「海」のシンポジウムを開催。「広報つしま」では4月から「環境」に着目した巻頭特集を掲載するなど、市民の皆さんとともに「対馬の環境」を考えてきました。

ここでは、この1年出来事を振り返り、「環境」に関する話題をピックアップしました。

来たるべき平成23年が皆さんにとって、そして対馬の未来にとって輝かしい年でありますように。

平成21年12月

1 厳原町小浦にてツシマヤマメコを保護…

平成22年1月

対馬市消防出初式

対馬市成人式

対馬食エコフェスタ

対馬市民美術展

長崎県小学生クラブ対抗駅伝大会

対馬勢1・2・3位独占！シンポジウム「対馬から“林業再生”を考える」…

2月

対馬島の合唱祭…

対馬市少年の主張大会

長崎県知事選挙

3月

EMインストラクター養成講座…

男女共同参画フェスタ

久原中学校閉校式

加志々中学校 NCCふるさとCM大賞「グランプリ」…

仁田ジュニアソフトボールクラブ全国準優勝…



写真提供：対馬野生生物保護センター

対馬下島での発見は実に25年ぶり。上対馬町河内では吊りした寒ブリに飛びつく姿も。



「“里”“海”もすべての連環は“森”からはじまる」C・W・ニコル氏が講演。



島内のコーラスグループ11団体が参加し開催。コーラスもまちづくりも大切なのは「ハ－モニー」。



対馬再生の“魔法の杖”である「EM」。講座では「米のとぎ汁発酵液」や「EMぼかし」作りなどを習得。



対馬の名所・自然・歴史などをテーマにした「かるた」で島の魅力を発信。平成21年度「ゴミゼロながさき優良団体」に続き受賞。



各県の強豪を次々と破り決勝戦に進出。降雨コールドで敗れたものの、“つしまチカラ”を全国に見せつけた。

4月

対馬野生生物保護センターリニューアルオープン
 対馬とんちゃん部隊「九州」当地グルメコンテスト「グランプリ」…
 「渚の湯」木質バイオマスシステム導入
 区長会議

5月

ひとつばたご祭り
 対馬市中学校体育大会（球技・武道）
 長崎県乾しいたけ品評会
 対馬日新館 長崎県少年剣道錬成大会優勝
 日韓市民ビーチクリンアップ…

6月

シンポジウム「対馬から『海洋保護区』を考える」…
 漂着ゴミ油化装置完成…
 パラグライディング対馬大会
 対馬市消防ポンプ操法大会
 あじさい祭り
 対馬市中学校体育大会（陸上）
 対馬島民体育大会（陸上）

7月

対馬市ネコ適正飼養条例施行
 国境マラソンIN対馬
 電気自動車 対馬初上陸
 対馬海峡の“主”？ 巨大マグロ水揚げ…
 ツシマヤマネコ切手発売…
 参議院議員通常選挙
 JA対馬がAED 36台を寄贈
 給食運搬車にてバイオディーゼル燃料使用開始



上対馬のソウルフードである「とんちゃん」が九州ナンバーワンに！目指すは「全国B-1グランプリ」！！



韓国の学生98名と市民408名が協力して上県町井口浜海水浴場を清掃。約14.5tの漂着ゴミを回収。



漂着ゴミの3割を占める発泡スチロールを、ボイラーで利用可能な「スチレン油」へ油化し、この装置のエネルギーにも。輸送処分コスト削減と併せ「一石三鳥」。



対馬の漁業が生き残っていくためには…。収奪的漁法から持続管理型漁法へ、対馬は全国に先駆けて挑戦します。



体長3m、胴周り2.3m、重さ445kg（内臓を除く）まさに桁外れの大きさ。築地市場で、5,760円/kgで競り落とされた。



対馬市・壱岐市内37局の郵便局にて限定1,000シートが販売され、大人気のため完売済。手にいれたあなたはラッキー！

8月

厳原港まつり対馬アリラン祭

シンポジウム「対馬の“ネコ”と“とらやま”と」

対馬ヤマネコボーイズ「離島甲子園」2年連続3位

古藤寧々さん ソフトボール投全国3位…¹³

おっどん祭り

いさり火山笠祭り

夏だ！ふれあいシーカヤック大会

対馬ちんく音楽祭

(仮称)対馬市市民基本条例検討委員会スタート…¹⁴

「きれいな対馬を未来へ」動き出す子どもたち…¹⁵

9月

定額フリーパスポート導入実験開始…¹⁶

(仮称)対馬市森林づくり条例検討委員会スタート

対馬島民体育大会(球技・武道)

対州馬の活用に関する啓発セミナー

地域審議会

「旬材」フェリシモと提携 新たな流通ネットワークを構築

長崎県環境実践モデル都市選定第1号

10月

対馬市中学校体育大会(駅伝)

文化財庭園フォーラム

対馬初午祭…¹⁷

国境離島・外洋離島フォーラム

生物多様性国際自治体会議…¹⁸

11月

対馬シーカヤックフェスタ

舟志の森やまねこ音楽祭

もみじ祭り

国境フォーラムIN対馬

対馬食エコフェスタ 対馬からストップ地球温暖化

対馬島郷土芸能発表大会



¹³

国立競技場で開催された全国大会で鶏鳴小学校の古藤さん(右)が全国3位に。同じく走幅跳に出場した豊玉小の山瀬さん(左)も大健闘。



¹⁴

市民主役のまちづくりをより一層進めていくための「みんなのルール」づくりを始められています。



¹⁶

対馬交通の路線バス・市営バス・予約制乗合タクシーが1ヶ月5,000円で乗り放題。大好評のため3月まで期間延長。



自分たちで作った「EM団子」を河川などに投入。「対馬の未来」は、ぼくたち・わたしたちが守ります！



¹⁵



¹⁷

「馬跳ばせ」には名ジョッキーの岡部幸雄さんも参加。対州馬の赤ちゃんはMISIAさんの選考で「奏(かなで)」ちゃんと命名。



¹⁸

名古屋で開催された国際会議に財部市長が参加。対馬市の「森・里・海」連環の取組を全世界にアピール。